

事例 40

タイトル：自分の願いを伝えられず、どうしていいのかわからずに混乱してしまう

・ < 事例の状況 >

Aさんは今も仕事をしている気持ちが残っていて、昼夜を問わず「仕事をしないといけない」とふっとホームから出ようとするが、どこに行けばいいのかわからなくなり、いら立ってしまう。また自分の姿を自分だと認識できず、鏡に向かって初めは挨拶をしたりして「おー。後で行くからな。」と言っているが、鏡の相手も同じ行動を取って自分を馬鹿にしていると思い「何をするかー」といら立ち、鏡を叩こうとする。今では窓ガラスやテレビに映った自分の影にも同じ反応をし、人影の映りそうなものを排除することでAさんの混乱を回避している。それでも夕方から深夜にかけてソワソワと落ち着かず、リビングのカーテンをめくり「後でな。」と声を掛けたり、リビングと居室を往復したりする状態が毎日続いている。

・ < この事例で課題と感じている点 >

Aさんの願いをキャッチできず、安心して暮らせる環境や関わりが見つけれられない。毎晩繰り返すAさんの行動に夜勤の職員はストレスを感じる。体格のいいAさんが興奮すると女性職員では対応が難しい。

・ < キーワード >

夕方の窓ガラスに映った人影が気になって仕方がない。仕事に行かないといけない。

・ < 事例概要 >

【年齢】 70歳代後半

【性別】 男性

【職歴】 木工職人

【家族構成】 妻が亡くなってからは一人暮らし。近隣に息子夫婦と娘夫婦がいる。

【認知機能】 測定できず

【要介護区分】 要介護2

【認知症高齢者生活自立度】 b

【既往歴】 多発性のラクナ梗塞

【現病】 脳血管性認知症、多発性脳梗塞、高血圧症、アルツハイマー病

【服用薬】 スルピリド（抗不安薬）、抑肝散（興奮、焦燥感などの神経症状改善薬）

ディオバン（降圧剤）、ガスメット（胃酸抑制剤）、ゼンアスピリン（抗血栓薬）

【コミュニケーション能力】 職員や利用者との言葉のキャッチボールはできず、ぶつぶつと言葉にならない発語があるが、笑顔になる、挨拶代わりに頭を下げるなどはできる。思い立ったときは口調も強く「こんなことはできない。」、興奮して「生意気です。」などの明瞭な言葉を発することもある。特定の職員を妻と思い、別の特定の職員を妹と思い、「妹まで世話になって。」と妻と勘違いしている職員に涙ながらに話すこともある。しかし、大抵は無口である。

【性格・気質】 無口だが優しく、人に心配りができ世話焼きな面もある。頑固。短気なところもありカーツとなりやすい。自分のペースを大切にしている。

【A D L】 食事はほぼ自立。排泄は時々失禁し、放尿もある。更衣、入浴は常に誘導や声掛けが必要。

【障害老人自立度】 J2

【生きがい・趣味】 従来は手先が器用で庭木の手入れ、額縁やショーケースなどを作るのが好きだった。料理も得意でプロ並みだったそうだ。また図書館の破棄本を譲り受け、小説物をよく読んでいた。ボランティア活動もしていた。

【生活歴】 B県で生まれる。父親は公務員として海外に勤務しており、恵まれた家庭環境だった。そのため母親や弟、妹は海外暮らしであったが、自身は軍の訓練生として鹿児島、人吉、長崎と九州一円を移動し、終戦を国内で迎えた（当時の記念アルバムを大事にしている）。終戦後、父親は木工所の事業を始めたが失敗し、家族がバラバラになった。ゼロからのスタートでホームのある当地の木工所に勤務し職人として40年以上勤めた。学生時代は柔道をしており、ガッチリした体格である。結婚し2児を授かり働き者の妻と一生懸命働いた。

今から7年程前に発症した脳梗塞を機に記憶障害が発生し、駐車場を忘れていたりしていた。その後一時的に歩行が不安定になったが、日常・社会生活には支障はなかった。だんだん妻の見守りや指示が必要になる場面が増え、4年程前の冬頃に妻の入院で問題が顕在化した（1日の過ごし方が分からず常に指示が必要、道に迷う、何度も同じ質問を繰り返す、薬の飲み忘れなど）。この間2回程徘徊して捜索願が出されることもあった。

そのためデイサービスに日曜日以外毎日通い、毎日子供達が交代で夕食やデイサービスの準備などの対応をしていたが、母親の介護に続く死亡とAさんの介護負担が重なり、2年程前の冬にグループホームに入居する。

【人間関係】 キーパーソンは息子で娘からの協力も得られやすい。母親を亡くし兄弟が協力して生活支援をしていたが介護疲れもあり入居の運びになった時、ホームに預けるのを躊躇した経緯がある。在宅生活では息子も熱心に介護していたが、入居してからは家族会やホームでの行事（旅行、花見、ちょっとした楽しみごとなど）には娘が出席している。

【本人の意向】 じっとしておれず何かしなければならぬ、誰かの役に立ちたいという気持ちがあるが、それを伝えられない。どうしていいのか分からない。

【事例の発生場所】 グループホーム